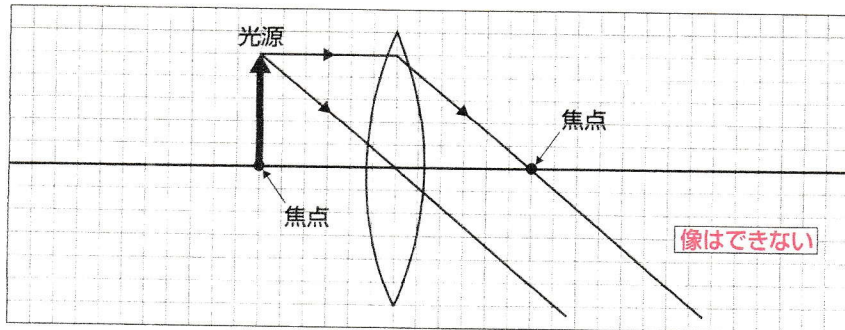


焦点の位置に置いた場合

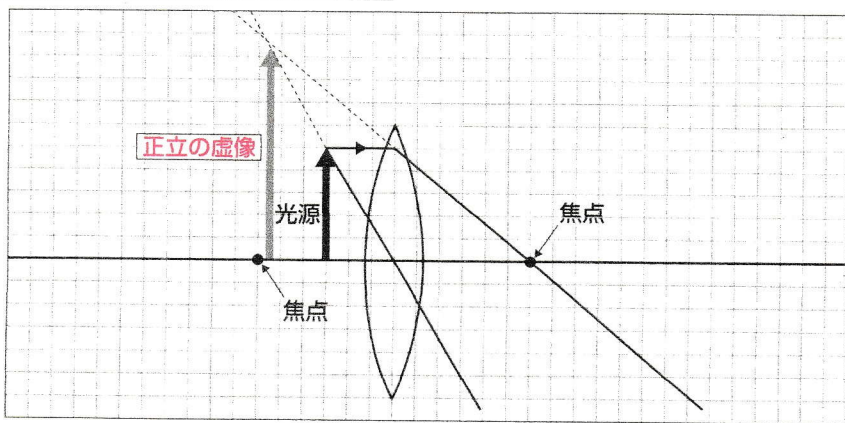
④ 焦点の位置に置いた場合



凸レンズで屈折した光と中心を通った光が平行になって交わらない。光源の先端から出た光が集まらないので、スクリーンを置いても像が映らない。

焦点よりレンズに近づけた場合

⑤ 焦点よりレンズに近づけた場合



凸レンズで屈折した光と中心を通った光はどんどん離れていき交わらないので、このときも像が映らない。ただ、2つの光を反対側に延長していくと交わる点がある。レンズを通して光源を見ると、物体と上下左右が同じ向き(正立)でレンズを通して実物より大きく見える像を虚像という。